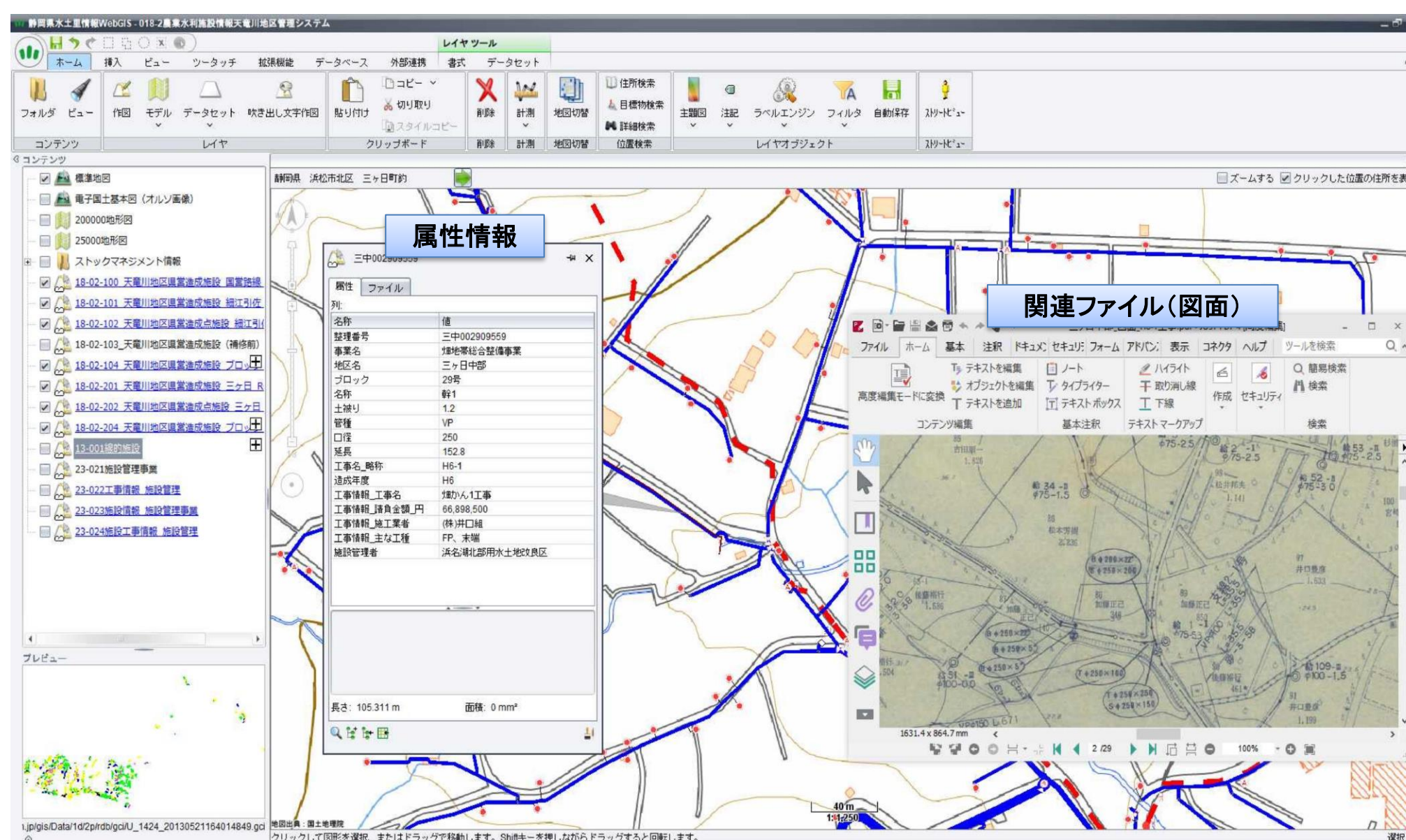




優秀賞



豊かな農村空間を創造する

みどり
水土里ネット静岡

クラウド型水土里情報システムの画面



スタンドアロン型水土里情報システムの画面

農業農村
分野県・市町・改良区と共有可能でカスタマイズも
できるGISシステムを活用した施設管理

取組概要

静岡県土地改良事業団体連合会のGISシステム（水土里情報システム）はクラウド型とスタンドアロン型の2種類をラインナップしており、目的別に使い分けが可能である。クラウド型は様々なデータを共有し、国・県・市町・土地改良区などが閲覧・検索・印刷等を行なうことが可能となっており、本会の会員サービスの一環として、県内市町や改良区等が無償で利用できる。一方、スタンドアロン型は、クラウド型に比べ高機能であり、オプションで農業集落排水・上水道及び畑地かんがい施設の管路管理など、使用する機関のニーズにあわせた機能のカスタマイズが可能である。

受賞理由

クラウド型とスタンドアロン型の2種類のGISシステムを目的別に使用すること、クラウド型は様々なデータを共有し、国・県・市町・土地改良区などが閲覧・検索・印刷等が可能であること、スタンドアロン型は機能を特化したオプション機能が充実し、機能のカスタマイズが可能となっており、利用者に応じた利便性を高め、維持管理を行っていることが評価された。

取組のポイント

クラウド型のGISシステムでは、県が作成した施設整備箇所や整備図面などのGISデータをクラウド上に掲載することによって容易に市町や土地改良区などと共有し、閲覧が可能となる。一方、スタンドアロン型では、機能を特化したオプション機能が充実しており、土地改良区ではかんがい施設の管路情報と受益情報を一元管理し、漏水事故時に止水する弁の検索や、止水することで影響する受益の検索が可能である。一部の市町では農地情報も掲載しており、地権者の貸出意向などの意見集約に係る地図作成にも活用されている。

受賞者について

受賞者

静岡県土地改良事業団体連合会
静岡県経済産業部農地局

コメント

この度は大変名誉ある優秀賞を頂き光栄に存じます。平成18年度より県や市町等の協力により、農地や水利施設等の情報収集や整備（水土里情報の作成）に取り組んできています。さらに平成26年度からはクラウド型GISによって様々なデータを様々な組織で共有、活用できる仕組みを整えています。今後も県内の土地改良関係者が、水土里情報を活用し、インフラメンテナンスに取り組んでいけるよう支援して参ります。

団体概要

本会は、会員が行う土地改良事業を適正かつ円滑に進められるよう、土地改良区の設立準備から運営に至るまでの支援、土地改良施設の維持管理等に係る技術的な支援、及び市町等の業務支援を行なっています。会員の期待に応えるため、最新の情報と技術を持つエキスパート集団です。

問い合わせ先

静岡県土地改良事業団体連合会 事業支援課
水土里情報担当
電話054-255-5151
mail jigyo@sizdoren.jp